

協働と参画のまちづくり

まちづくりニュース・まちづくり協議会等

【まちづくりニュース】	……………	神戸市発行のニュース 全11地区で 計230号
【現地相談所】	……………	相談件数 全11地区で 合計 約15,400件
【地元説明会】	……………	全11地区で 合計 約4,000回
【まちづくり協議会】	……………	44団体(平成11年度 全11地区の事業化時点)
【まちづくり提案】	……………	全11地区で 合計 117提案

まちづくり提案で実現したもの

<公園>

- 【近隣公園(1ha)】…防災公園として整備
地区センター(集会所)、
防災倉庫(テント・トイレ)、
耐震性防火水槽(100トン)、
ステージ、せせらぎ、花壇(苗床)、記念碑
- 【街区公園】 慰霊碑、井戸、花壇

<道路>

- 【コミュニティ道路】…シンボルロード
せせらぎ(植栽帯、フットライト)、
並木(シンボルツリー)、
歩道の美化化(無電柱化、デザイン街灯、
デザインタイル、ポラード)、段差のない歩道
- 【その他】
ポケットパーク、交通広場(光の帯、植栽、
フットライト)、通学路(カラー舗装)

まちづくりの活動事例

【施設の管理運営】

地区センターの運営、公園管理会、
せせらぎ管理会、市民花壇、道路美化

【協定による建築物の監視】

まちづくり協定、いえなみ協定

【地域活動】

広報(地域ニュースの発行)、地域の見守り
(防犯、交通安全、ゴミ出し、駐輪対策)、
自治会の再建、地域団体の交流、
地域のイベント(盆踊り、秋祭り、餅つき、
慰霊祭、防災訓練)

【まちおこし】

シューズプラザ、アジアギャザリー

【その他】

伝承(語り部)、修学旅行生の受入(体験学習)、
被災地間の交流(台湾、出石、山古志村、
ニューオリンズ)

二段階都市計画

「第1段階」として、行政が責務として復興事業を実施する事業区域と主要な公共施設(幹線道路、近隣公園)を決定する。その後、事業対象地区の住民の参加により、復興の将来像や具体的な公共施設の規模や配置を、協働と参画により検討していく。そして、計画案がまとまると、それを「第2段階の都市計画」として、都市計画決定や土地区画整理事業の事業計画に反映していく。

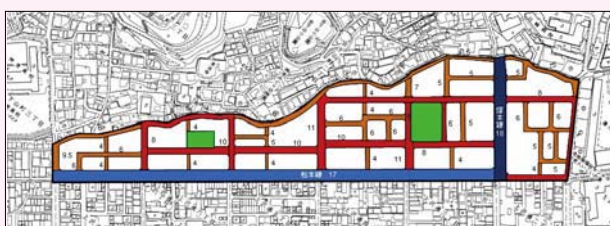
図は松本地区の例を示したものです。



都市計画決定(第1段階)



都市計画決定(第2段階)



事業計画決定